



イマーナ 神の影

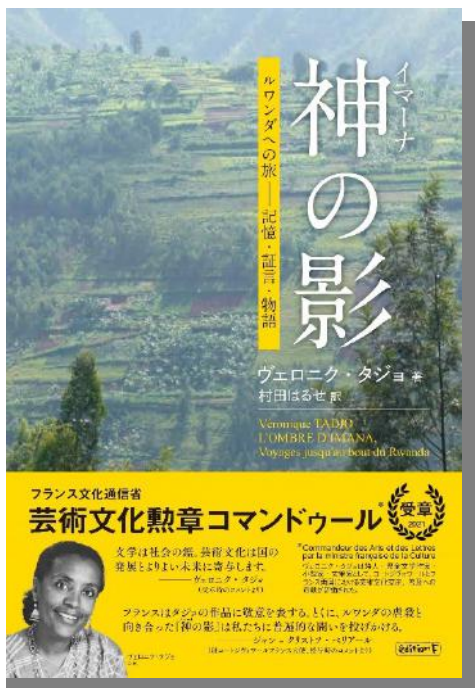
著者ヴェロニク・タジヨ来日決定!
記念講演会:2023/03/02(木)14:00~
東大駒場キャンパス 18号館ホールにて
コメンテーター:星埜守之、西成彦、村田はるせ
問い合わせ: tindowsoffice@tindows.c.u-tokyo.ac.jp

ルワンダへの旅—記憶・証言・物語

ヴェロニク・タジヨ著 村田はるせ訳

四六判 216 ページ
定価 本体 2,000 円+税
ISBN 978-4-909819-06-2 C0097

「起こったことはわたしたちすべての人間にかかわりがある」(本文より)



1994年、ルワンダでジェノサイドが勃発。大惨事の傷跡の癒えぬルワンダで1998年、アフリカ人作家によるプロジェクト「ルワンダ、記憶する義務によって書く」が実施され、コートジヴォワール人のヴェロニク・タジヨも参加者に名を連ねた。本書はその旅での人々との出会い、目撃したさまざまな事象からタジヨが熟考を重ね、言葉を紡ぎ、書き記した一冊である。

【著者】ヴェロニク・タジヨ Veronique TADJO: 1955年フランス・パリに生まれコートジヴォワール・アビジャンで育つ。詩人、小説家、児童文学作家。現在は英国ロンドンとアビジャンを拠点に活動。2007~2015年南アフリカ共和国ヴィットヴァターズランド大学でフランス語部門の責任者を務める。邦訳作品は本書『神(イマーナ)の影』のほかに絵本『アヤンダ おおきくなりたくなかったおんなのこ』(村田はるせ訳、風濤社、2018年)がある。

2021年フランス文化通信省芸術文化勲章コマンドゥール受章!

詩人・児童文学作家・小説家・文筆家として、コートジヴォワールとフランス両国における芸術文化交流、普及への貢献が評価されました!

*

「もっとも危険なのは、無関心だ。それに、傍観するだけで行動を起こさない態度もだ。世界全体を脅かしているのは、わたしや、あなたの、こうした態度かもしれないのだ。」(本書「日本語版のためのあとがき」より)

※表紙画像は帯つきです。

【訳者】村田はるせ: 東京外国語大学地域文化研究科博士後期課程修了(博士(学術))。アフリカ児童文学研究者。西アフリカの児童書出版の紹介や展示を各地で行う。

ご注文は **JRC** へ **FAX 03-3294-2177**

- すべての取次への出荷が可能です。
- 返品は常時お受けいたします(了解者: JRC 宮尾)

貴店番線印	注文数	発行 エディション・エフ info@editionf.jp	返品条件付き注文扱い
		神(イマーナ)の影 ルワンダへの旅—記憶・証言・物語 ヴェロニク・タジヨ著 村田はるせ訳	
定価 本体 2,000 円+税 ISBN978-4-909819-06-2 C0097			
(株)JRC TEL 03-5283-2230 FAX 03-3294-2177			
ご担当: 様	冊		